NX 問題解決シート

zeare	~		AGFA 🚸
Patient Full Name : Patient (dantification : Birth Oale : Sex : Image Detail	Comments :		Edit
R	Earn 0 to. Booton 1 to: Casetto Orantal Film ab	p: Chest e: Chest AP e: StAT h: AP m: Portrait b: Chest AP f: State f: S	Edit Unert Overt PA IIIIIIIIIIII th Images
Reject Image Print Ima	sge Send Image	Copy Exposure	Add Image Close and Send
Worklist	Examination	Editing	Main Menu



4425K JA 20160930 1030



法的通知
NX での問題解決4
DR 画像が表示されない5
CR 画像が表示されない6
画像の一部しか表示されない
画像が部分的にブラックボーダーで覆われる9
NX が作動していません11
ウィンドウ/レベル設定が完全に範囲外である 12
アーカイブボタンが無効である
アーカイブはドロップダウンリストで選択できない
15
DR 検知器は故障しています16
間違った照射でカセットが識別される-スキャニング前に
検出される17
カセットが間違った照射で識別され、画像が受信された
ユーザーの誤りのため、間違った患者データでカセットが
識別される19
DX-M デジタイザのカセッテを識別する際のエラー、「有
効な画像プレートゲインの校正ファイルが見つかりませ
\mathcal{L}_{s}

法的通知

CE

0413

Agfa HealthCare NV, Septestraat 27, B-2640 Mortsel - Belgium

Agfaの製品及び AgfaHealthCare 製品に関する詳細な情報については、 www.agfa.com をご覧ください。

Agfa と Agfa-Rhombus は、Agfa-Gevaert N.V., Belgium または関係会社の商標 です。NX と IMPAX は、Agfa HealthCare N.V., Belgium または関係会社の商標 です。他のすべての商標は各所有者に帰属しており、侵害の意図無く、中立的 な仕方で使用されます。

Agfa HealthCare N.V. は本書に含まれる情報の精度、完全性または利便性に関して明示的または黙示的に保証または表明するものではなく、任意の特別な目的に対する適用性を特定的に表明するものではありません。場所によっては、製品とサービスは使用できない場合もあります。利用できるかどうかについて、地元の販売部の代表までお問い合わせください。Agfa HealthCare N.V. は提供情報の正確さには努めますが、誤字の責任を負いかねます。Agfa HealthCare N.V. は本書に記載される情報、機器、手段またはプロセスに起因する損害に対していかなる状況のもとでもその責任を負いません。Agfa HealthCare N.V. は本書の内容を事前に通告することなく変更する権利を保有します。本書の原本は英語で作成されています。

Copyright 2016 Agfa HealthCare N.V.

著作権所有。

発行: Agfa HealthCare N.V.

B-2640 Mortsel - Belgium_o

Agfa HealthCareN.V. 社からの書面による許可がない限り、この文書のどの部分 も、いかなる形式でも再製、複写、編集あるいは転送することはできません。

NX での問題解決

トピック:

- DR **画像が表示されない**
- CR 画像が表示されない
- 画像の一部しか表示されない
- 画像が部分的にブラックボーダーで覆われる
- NX が作動していません
- ・ ウィンドウ/レベル設定が完全に範囲外である
- アーカイブボタン**が無効である**
- アーカイブはドロップダウンリストで選択できない
- *DR 検知器は故障しています*
- *間違った照射で*カセットが識別される スキャニング前に検出さ れる
- カセットが間違った照射で識別され、画像が受信された
- ユーザーの誤りのため、間違った患者データでカセットが識別される
- DX-M デジタイザのカセッテを識別する際のエラー、「有効な画像 プレートゲインの校正ファイルが見つかりません」。

DR 画像が表示されない

詳細	DR 検知器を使用して画像を取得したが、検査で表示されない。
原因	NX ワークステーションへの照射後、DR 検知器が画像 を直接送信できなかった。 画像リカバリ処理は、ほとんどの場合で画像を回復できま す。表示項目データが失われる可能性がありますが、既定 データは使用されます。
簡単な解決策	 DR 検知器は無線で以下を実行します: 1. エラーメッセージ内に表示された活動を実施。 2. ソフトコンソール内の DR 検知器接続状態を確認。 3. DR 検知器のアクセスポイントを閉じる。 4. 別の空のサムネイルを選択。利用者がいない場合、作成。これにより、パネルからの画像リカバリ処理を開始します。 有線の DR 検知器ではケーブルを確認。 新規検査で、リカバリした画像が NX ワークステーションで利用可能になります。デフォルトの照射タイプで処理されています。 Emergency Patient (11/09/1922) 図 1: 回復画像に含まれる新しい検査では、ウィンドウのタイトルバー内のドロップダウンリストを確認してください。 10 分後に NX に画像が表示されない場合、NX を再起動します。 NX を再起動するには、Windows のスタートメニュー > Agfa > NX に移動し、NX を完全に再起動をクリックします。
	この場合、この画像は処理できませんが、PCのDドライ ブのディレクトリヘコピーされます。これにより、画像の 故障により、自動画像リカバリ中にソフトウェアがクラ ッシュすることを防ぎます。

CR 画像が表示されない

詳細	CR デジタイザを使用して画像を取得したが、検査で表示されない。
原因	画像を識別したNX ワークステーションヘデジタイザが 画像を送信できず、画像が他のNX ワークステーション へ経路指定される。
簡単な解決策	画像がデジタイザに保存されていれば、他のNXワーク ステーションへ経路指定できます。デジタイザに画像の 経路指定の詳細情報については、デジタイザのユーザー マニュアルを参照してください。
	経路指定後、新規検査で、リカバリした画像がNXワー クステーションで利用可能になります。デフォルトの照 射タイプで処理されています。

画像の一部しか表示されない

詳細	DR 画像および CR 10-X 画像が、NX によって自動的に検 出された関心領域にトリミングされています。トリミン グは、画像の非関連領域を取り除くことを意図しています。 それにもかかわらず、トリミングによって有益な診断情報 が見えなくなる場合が発生することがあります。この場合、 ユーザーはブラックボーダーをオフにするか、手動で画 質を再関心領域化する必要があります。
原因	自動関心領域の失敗。
簡単な解決策	この問題は次により解決されます: ブラックボーダーとトリミングをオフにする。 手動関心領域を適用する。 COI問題を避けるため、「関心領域で作業する」に記載の POI 検出照射技術を使用します
解決ステップ	ROI 検田照射技術を使用します。 ブラックボーダーおよびトリミングをオンまたはオフに
	するには: 1. 画像概要フレームで画像を選択します。 2. 画像処理ツールセクションの最初のドロップダウ ン・リストから、次のアイコンを選択します。
	四角形関心領域を描くには:
	 画像概要フレームで画像を選択します。 編集ウィンドウでは、画像処理ツールセクションの 最初のドロップダウン・リストから、下のアイコンを 選択します。
	 一度クリックして四角形の角を1つ定義します。 ポインタを動かします。 もう一度クリックして対角を定義します。



画像が部分的にブラックボーダーで覆われる

詳細	自動関心領域処理中、通常NXはブラックボーダーを画 像に適用します。これらのブラックボーダーは、画像の非 関連領域をマスクすることを意図しています。ですが、ブ ラックボーダーが有用な診断情報をマスクする可能性も あります。この場合、ユーザーはブラックボーダーを非表 示にするか、画質を再関心領域化できます。
原因	自動関心領域の失敗。
簡単な解決策	この問題は次により解決されます:
	ブラックボーダーを非表示にする。手動関心領域を適用する。
	この問題を避けるため、「関心領域で作業する」に記載の ROI 検出照射技術を使用します。
解決ステップ	ブラックボーダーを表示/非表示とするには:
	1. 検査ウィンドウの画像詳細フレームには幾つかのボ タンがあり、画像上で基本操作を実行できます。このボ タンにより、関心領域で失敗した場合のブラックボー ダーを消去できます。ボタンをクリックして、ブラッ クボーダーを表示/非表示します。
	四角形関心領域を描くには:
	 画像概要フレームで画像を選択します。 編集ウィンドウでは、画像処理ツールセクションの 最初のドロップダウン・リストから、下のアイコンを 選択します。
	to
	 一度クリックして四角形の角を1つ定義します。 ポインタを動かします。 もう一度クリックして対角を定義します。



NX が作動していません

詳細	NX がアクティブでなく、作動しません。
原因	
簡単な解決策	最初にNXが実行中かどうかWindowsタスクバーを確認します。
	あるいは[スタートメニュー]から、NXを起動します。
	[スタートメニュー]からシステム再起動を選択することも できます。
解決ステップ	タスクバーに NX があるなら、タスクバーの NX をクリッ クします。
	NX アプリケーションが現れます。
	代替ソリューション:
	 Windows [スタートメニュー]の NX スタートアイコン、あるいはデスクトップのショートカットアイコンをクリックします。

ウィンドウ/レベル設定が完全に範囲外である

詳細	画像の自動処理中、NX は自動関心領域パラメータを計算し、これらのパラメータ(ウィンドウ/レベル設定等)を 画像に適用します。特殊な状況で、これらの自動関心領域 パラメータが間違っている場合があります。
原因	 自動関心領域が、関心領域の検出に失敗した。 関心領域が非常に小さい。
簡単な解決策	 MUSICA 画像処理を使用している場合: 手動関心領域 を適用します MUSICA2/MUSICA3 画像処理を使用している場合: グローバルコントラストおよび輝度(ウィンドウ/レ ベル)を調整します
MUSICA 画像処 理の解決ステッ プ	 手動で四角形関心領域 (MUSICA 画像処理用)を描くには: 1. 画像概要フレームで画像を選択します。 2. 編集ウィンドウでは、画像処理ツールセクションの最初のドロップダウン・リストから、下のアイコンを選択します。 3. 一度クリックして四角形の角を1つ定義します。 4. ポインタを動かします。 5. もう一度クリックして対角を定義します。 6. 関心領域を表示するために、下のアイコンを選択します。 5. 転ごのアイコンを選択します。
	- 丁動 (シ戸ル) (小) (小) (小) (小) (小) (小) (小) (小) (小) (小

	2. 編集ウィンドウでは、画像処理ツールセクションの 最初のドロップダウン・リストから、下のアイコンを 選択します。
	 フリックして始点を定義します。 ポインタを動かしてクリックし、各角を定義します。 多角形を閉じるには、始点をクリックします。 関心領域を表示するために、下のアイコンを選択します。
MUSICA2/ MUSICA3 画像処 理の解決ステッ	グローバルコントラストおよび輝度 (MUSICA2/ MUSICA3 画像処理用) を調整するには:
プ	 画像概要フレームで画像を選択します。 次のアイコンを選択します。
	 マウスを使用してグローバルコントラストおよび輝度を調整します。 望ましいコントラストと輝度に達したら、画像フレームでクリックします。

<u>アーカイブボタン**が無効である**</u>

詳細		ユーザーが品質管理タスクを行い、NX ステーション上 で検査ファイルの画像を点検した後、画像は通常アーカ イブ(またはワークフローに応じて、プリンター)に送信 されます。画像を一度だけアーカイブできることをユーザ ーは知っているはずです。よって画像がアーカイブされる 時、NX ステーションで参照されますが、再びアーカイブ はできません([アーカイブ]ボタンは無効になります)。そ れでもユーザーが画像を2回目にアーカイブすることを 望む場合、新規画像として保存する必要があります。 画像が拒否されたので、アーカイブボタンも無効にするこ とができます。この場合、アーカイブするなら画像拒否を 取り消しをする必要があります。
原因		画像は既にアーカイブされています。画像は拒否されて います。
簡単な解	译決策	画像を新規画像として保存する
解決スラ	-ップ	 四線を利焼画像として保存するため: 2. 画像概要フレームで画像を選択します。 3. 画像を処理します。 4. 編集ウィンドウで、新規として保存をクリックします。 少理済み画像が検査に追加され、画像概要フレームに表示されます。 画像を非取り消しするには: 1. 画像概要フレームで画像を選択します。 画像が画像詳細フレームに表示されます。 2. 画像の指本の取り消しをクリックします。

アーカイブはドロップダウンリスト**で選択できない**

詳細	ユーザーが品質管理タスクを行い、NX ステーション上 で検査ファイルの画像を点検した後、画像は通常アーカ イブ(またはワークフローに応じて、プリンター)に送信 されます。画像を一度だけアーカイブできることをユーザ ーは知っているはずです。よって画像がアーカイブされる 時、NX ステーションで参照されますが、再びアーカイブ はできません(アーカイブのリストから[アーカイブ]をも う選択できません)。それでもユーザーが画像を2回目に アーカイブすることを望む場合、新規画像として保存する 必要があります。
原因	この画像はアーカイブにすでにアーカイブされていま す。
簡単な解決策	画像を新規画像として保存する。
解決ステップ	 処理した画像を新規画像として保存するため: 1.編集ウィンドウへ移動します。 2. 画像概要フレームで画像を選択します。 3. 画像を処理します。 4.編集ウィンドウで、新規として保存をクリックします。 処理済み画像が検査に追加され、画像概要フレームに表示されます。

DR 検知器は故障しています

詳細	DR 検知器のステータスが赤になっています。
原因	NX ワークステーションとDR 検知器の通信が失われて います。
簡単な解決策	 NXを完全に停止します。 NXを完全に停止するには、Windows Start メニュー > [Agfa] > [NX] > [サービス]へ進み、[NXの停止] をクリックし、コマンドウィンドウで Enter を押し手 順を確定します。 X線システムを再起動します。 これにより、X線システムの一部である修正された DR 検知器が再起動します。詳細については、X線システ ムのユーザーマニュアルを参照してください。 NXを起動します。 NXを再起動するには、Windowsのスタートメニュ ー > [Agfa] > [NX] に移動し、[NXを完全に再起動] をクリックします。 ポータブル DR 検知器が再起動します。 詳細については、DR 検知器のユーザーマニュアルを 参照してください。

間違った照射でカセットが識別される - スキャニング 前に検出される

詳細	通常は、ユーザーはNXステーションで照射を選択し、 ID Tablet に照射でカセットを挿入し、次に[ID]ボタンを 押して照射を識別します。ユーザーが最初にNXで間違っ た照射を選択して、間違った照射でこのカセットを識別す ることはありえると思われます。新規の識別を行って、ユー ザーはこの誤りを解決できます。
原因	ユーザーの誤り。
簡単な解決策	正しい照射で再識別する。
解決ステップ	正しい照射でカセットを再識別するには:
	 ID Tablet にカセットを再挿入します。 検査概要フレームで、正しいサムネイルを選択します。 検査ウィンドウの ID をクリックします。

カセットが間違った照射で識別され、画像が受信され た

詳細	通常は、ユーザーはNXステーションで照射を選択し、 ID Tablet に照射でカセットを挿入し、次に[ID]ボタンを 押して実際に照射を識別します。ユーザーが最初にNXで 間違った照射を選択して、間違ったカセットでこの照射を 識別することはありえると思われます。画像がすでにデジタ ル化されて、NXで表示される時にユーザーがこの誤りを発 見した場合、照射のデータを編集してユーザーはこの誤り を解決できます(カセットを再識別または再デジタル化せ ずに)。
原因	ユーザーの誤り。
簡単な解決策	照射データを編集します。
解決ステップ	照射データを編集するには:
	 検査ウィンドウへ移動します。 編集する画像が選択されていることを確認します。 画像詳細フレームで編集をクリックします。
	画像詳細編集フレームが上部に開きます。4. 照射タイプを変更するには、検査/照射名を示すボタンをクリックしてください。
	これにより、新規の検査/照射タイプを選択できる[画 像追加]ダイアログが表示されます。
	 照射タイプ選択後、このダイアログは自動的に閉じます。 5. OK をクリックして、変更を適用して、編集ダイアログを閉じます。

ユーザーの誤りのため、間違った患者データでカセットが識別される

詳細	画像が間違った患者データと関連してNX上で表示される ことは起こりえます。これは、カセットを間違った照射デー タで識別することにより起こりえます。この場合、最も効率的 な解決策は、1つの検査から別の検査(間違いから正しい 患者へ)へ画像を転送することです。
原囚	
簡単な解決策	正しい患者へ画像を転送します。
解決ステップ	正しい患者へ画像を転送するには:
	 ワークリストウィンドウで、画像を転送することを望む検査を選択します。画像が画像概要フレームに表示されます。 画像転送をクリックします。
	画像転送 ウィザードが開きます。 3. 画像概要 フレームで、転送を望む画像を選択します。
	 画像がウィザードに表示されます。 4. 継続をクリックします。 5. ワークリストウィンドウで、画像が転送される検査を選択します。
	患者データがウィザードに表示されます。6. 継続をクリックします。転送概要が表示され、全情報が正しいかを確認しま
	す。 7. 完了をクリックします。 画像が転送されます。

DX-M デジタイザのカセッテを識別する際のエラー、 「有効な画像プレートゲインの校正ファイルが見つか りません」。

詳細	カセッテを識別する際に、このエラーが表示されます:「エ ラー、有効な画像プレートゲインの校正ファイルが見つ かりません」。カセッテを使用できません。
原因	NX ワークステーションで IP (画像プレート) ゲインの 校正ファイルを使用できません。
解決策 1: IP (画 像プレート) ゲイ ンの校正 CD を使 用できる場合	カセッテと共に納品される「IP Gain Calibration」(IP (画像 プレート) ゲインの校正)というラベルの CD を用意して、 NX ワークステーションに IP (画像プレート) ゲインの 校正ファイルをロードします。
解決ステップ	ゲインの校正ファイルをインストールするには: 1. CDをNX ワークステーションに挿入します。 2. CD にブラウズします。 3. アプリケーション 'install.exe'を実行します。 4. 画面に表示される説明に従ってください。
解決策 2: IP (画 像プレート) ゲイ ンの校正 CD を使 用できない場合	サービスセンターにお問い合わせください。